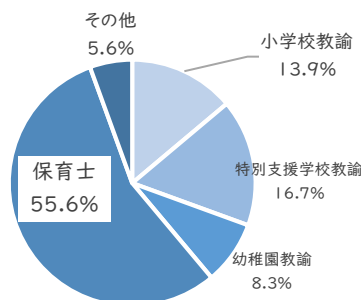


令和4年度実施 令和3年度卒業生アンケート結果（令和4年10月25日現在） 発達教育学部135名へ実施 回答数36件（回答回収率 26.6%）

Q1. 取得した免許について

小学校教員	特支教員	幼稚園教諭	保育士	その他
5名	6名	3名	20名	2名

※小学校・特別支援学校は講師も含む

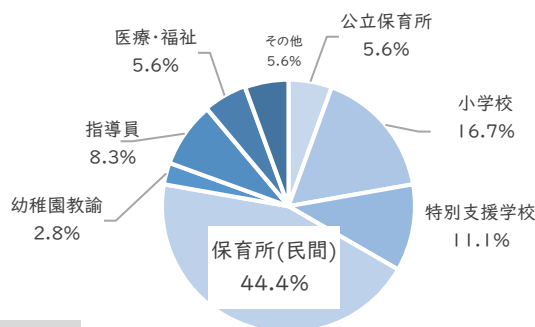


Q2. 現在の勤務先について

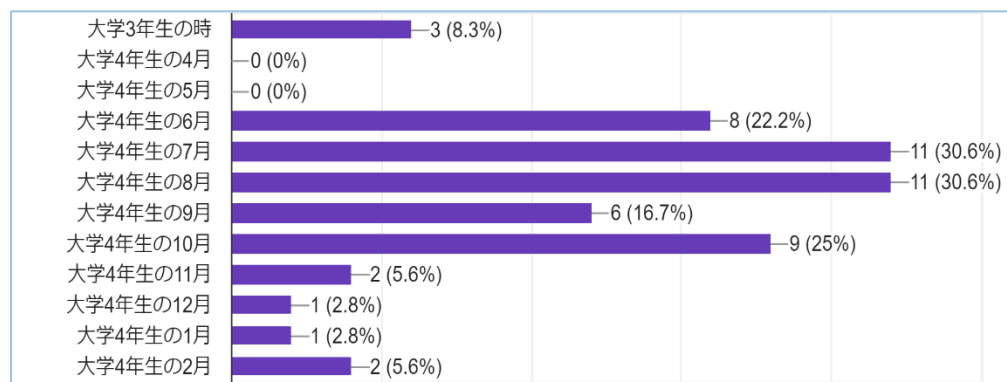
小学校教員	特別支援学校教員	公務員（保育士）	保育所（民間）
3名	4名	2名	12名

※小学校・特別支援学校は講師も含む

幼稚園教諭	指導員	医療・福祉	その他
1名	3名	1名	2名



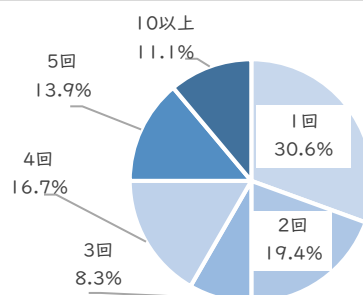
Q3. 就職試験の時期はいつでしたか？（複数回答可）



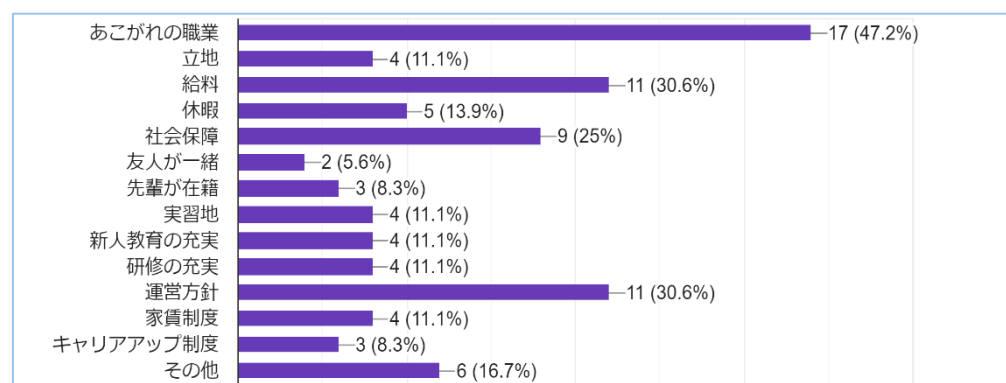
Q4. 就職活動のために見学した施設は何施設ですか？1つだけ選んでください。

1回	2回	3回	4回
11名	7名	3名	6名

5回	6回～9回	10回以上
5名	0名	4名



Q5. 就職を決めた要因について、下記項目で当てはまるものを選択してください。（複数回答可）



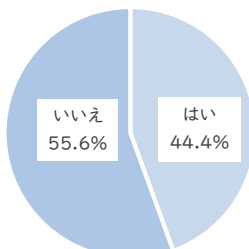
令和４年度実施 令和３年度卒業生アンケート結果（令和４年１０月２５日現在）
 発達教育学部 135 名へ実施 回答数 36 件（回答回収率 26.6%）

Q 6. Q5で「その他」を選んだ方は具体的に記してください。

- 雰囲気。
- 園見学に行った時の先輩保育士の印象が良かった。内装に心惹かれた。
- 園の先輩方の雰囲気の良さ。
- 人間関係や職場の環境。
- 母園であり、雰囲気が良かったから。
- 都賀保育園が実習園だった友だちが、この保育園にはいい人しかいないと言われたから。

Q 7. 大学時代に学んでおけば良かったことや、経験しておけば良かったことはありますか。

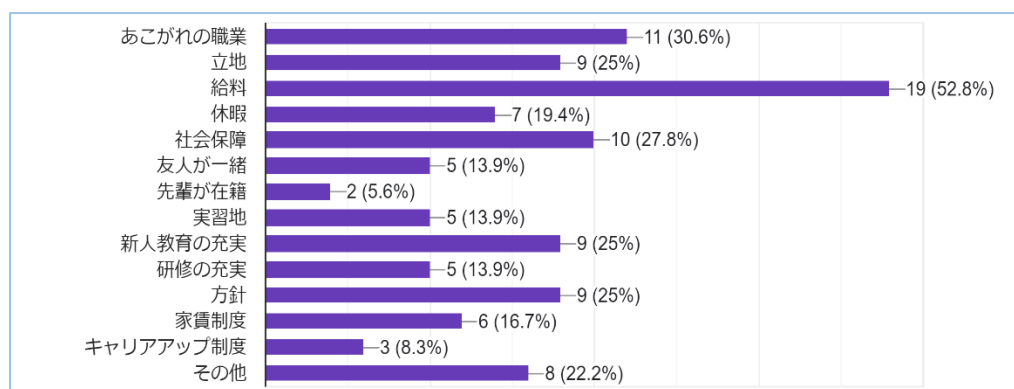
はい	いいえ
16名	20名



Q 8. Q7で「はい」を選んだ方は具体的に記してください。

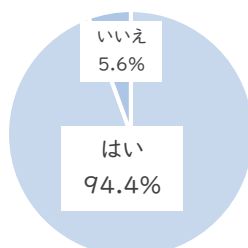
- その年齢別の適した遊び活動の数々。手遊びやすぐ出来る簡単な子どもを楽しませる遊びをもっと沢山学んでおけば良かった。
- 英語、海外留学、海外旅行。全く業種違いの職について保育専攻は役立たないと思っていたが、心理学だったり子どもから大人のこころ障害のことについて学べたおかげで対応力があがり、人間関係構築がしやすくなった。
- 教材研究、4月からどんな業務があるのかをもっと詳しく知って、備えたかった。
- 知的障害教育の各教科について(国語・算数など)
- 特別支援学校で必要とされる発達段階に応じた個別課題の作り方(太田ステージとか勉強したかった)
- 児童票や個票など保育士の書類。
- 模擬授業のような見てもらうための授業ではなく、毎日の授業のために赤本通りに授業をやる練習を積み重ねたかった。
- 子どもの病気や怪我に対する対処法。保育園のボランティア。
- 壁面や子どもが着る服などの裁縫。たくさんの園でのボランティア(コロナの影響で受け入れ先を見つけることが難しかった)
- 各教科の教材研究の仕方、社会人としての電話対応など。
- 手遊びのレパートリーをふやす。
- もっと一年生の頃から真面目に話を聞いていれば良かった。子供の褒め方等授業の回し方。
- 指導法。
- 子どもへの関わり方など実践も大事だが、一つ一つの授業をしっかり聞いておけばよかった。
- ボランティア。

Q 9. 現在の勤務先を選んで良かったこと、下記の項目で当てはまるものをすべて選択してください。



Q 10. 大学時代の学びで現在役に立っているものはありますか。

はい	いいえ
34名	2名



令和４年度実施 令和３年度卒業生アンケート結果（令和４年１０月２５日現在）
発達教育学部 135 名へ実施 回答数 36 件（回答回収率 26.6%）

Q11. Q10で「はい」と答えた方は具体的に記してください。

- 障害に関する専門的な授業。
- 全部。
- 現場での経験。
- 特別支援教育について、幅広く専門的に学ぶことができたため、今の仕事でその知識を活かすことができています。
- 病気の授業。
- 実習や授業で使ったペープサートがそのまま子ども達を楽しませるのに役立っていること。
- 全く業種違いの職について保育専攻は役立たないと思っていたが、心理学だったり子どもから大人のこころ障害のことについて学べたおかげで対応力があがり、人間関係構築がしやすくなった。
- 英語、海外留学、海外旅行。
- 教育実習、放課後デイでのボランティア。
- 特別支援教育を学んだことで、まだ実践まではできていないが、支援方法を考えるようにしていること。
- 障害児教育についての基礎的な知識を学ぶことができた。
- 乳児保育、保育の心理学の授業などの授業で乳児との関わりかたや乳児の発達状況を勉強したため、製作や遊びの筋道を立てやすい。
- 医ケア児のこころや発達障害の種類について支援法など学べたこと。
- 先生の乳児保育『手遊びを一つ選び、保育教材（スケッチブックシアターやラミネートシアターや手袋シアター等）を作る』の授業。現在、0.1 歳児クラスの 1 歳児担当で、手袋シアターやエプロンシアターなどを行うことで興味をひくことができるから。また、仕事をしているとなかなか作ることができない為、大学に通っている時に作っておくことができて良かった。
- 周りの先生が言っている単語が少しわかる。
- 子どもの成長、見方、病気など。
- 連絡帳の書き方や保育園や幼稚園での子どもの事例。
- 実習の経験。
- 制作やグループでの保育について相談しながら実演したこと。
- コミュニケーションや模擬授業など。
- 授業の流れ。
- 他の人達と一緒に学んだこと。
- 手遊びなど、すぐに使えるような引き出しができた。
- ボランティア経験。
- 発達心理学。
- ゼミ、授業での経験した保育の手立てや作った小道具。
- インクルーシブ保育

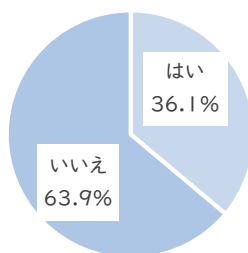
Q12. 現在の勤務先で嬉しかったことを書いてください。

- 学年、クラスの先生方や児童に恵まれた。
- 子どもの成長を感じたとき。
- 子どもたちが計画した活動を楽しんでくれた時。
- 子どもの成長を感じられること、保護者や子どもと信頼関係が築けていると感じられること。
- また、職場の皆さんがとても優しく手厚く様々なことを教えてくださること。
- 頑張りを認めて貰える。
- 子どもの保護者からお家でも「〇〇先生」と話したり、名前を呼んで会いたがっていると言って貰えたこと。何より日々を通して沢山成長してる子どもたちを近くで見れること。
- 勤務先の先生方が優しいこと。
- 子どもたちが先生と寄ってきてくれたり、保護者から家庭で話をしていると聞いた時。先輩に褒められたりした時。できることが増えた時。
- 家賃負担、人の役に立てた時、感謝された時。
- 自分の学級が持てていること。毎日子供たちと一緒に過ごせていること。
- 所属校の先生方が優しく、たくさん教えていただけること。子どもたちに歌と手話のプレゼントをもらったこと。
- 子どもたちの笑顔と成長を毎日見れること。
- 子どもがニコニコと笑ってくれるとき。
- 子供の成長を見られること。
- 子どもの成長。
- 自分の読み聞かせを楽しみにしてくれる子どもがいること。
- 先生方が優しく、フォローしていただける。質問にも必ず答えてくださる。ミスしてもこうすればよかったねと教えてくれる。
- 家から通いやすい。休日が多い。教員が多く協力して保育ができること。補助教諭から始めることができたので先輩教諭から学びながら園になれることができること。
- 職員の皆さんが温かいこと。
- 今までの経験してきた事を元にした行動を先輩に褒められたこと。
- 子どもたちと話すことができたこと。
- 先生達が 1 年目の私にも配慮ある言葉かけをしてくれる。
- 自身の考えたことで、子どもたちが活動を楽しんでくれていたこと。また、子どもと一緒に成長や出来事を共有し、喜びあえたこと。
- 先輩方が優しく教育してくれる。
- 子どもに「先生大好き」と言われたこと。
- すぐに評価してもらえ改善点を一緒に考えてくれるところ、子どもたちに先生大好きと言われた時。
- 子供から先生大好きと言われた。
- 学べたことが少しでも活かされた。
- 同い年の同期がしっかりいること。
- 家から近いこと。
- 先輩保育士が優しい。
- 自分が援助を考えて子どもに下ろした際、上手くいった時。
- たくさん準備して試みた活動が盛りあがったこと。

令和4年度実施 令和3年度卒業生アンケート結果（令和4年10月25日現在）
 発達教育学部135名へ実施 回答数36件（回答回収率 26.6%）

Q13. 卒業後のキャリアアップについて。今後の目標・キャリアアップの計画はありますか。

はい	いいえ
13名	23名



Q14. Q13で「はい」と答えた方は具体的に記してください。

- ダブルワーク予定。
- 自分ができる仕事を増やしていく。
- キャリアアップ制度があるのでそこで専門知識を学び今、必要な知識を研修を通して学びながら今の仕事を頑張っていく。
- 早く仕事に慣れ、授業や子どもにやってあげたいことに時間をかけたい。
- 子どもの発達段階に応じた個別課題の制作や子どもの実態把握が的確により上手になること。
- 今後の目標は専門的な知識を増やしていくこと。キャリアアップの計画は、将来的に見発管になるために経験や知識を積む。
- 保育士資格・児童発達支援管理責任者資格の取得、介護福祉士実地研修。
- 1、2年後にクラス担任を任されるようになりたい。また、5年後以降、保育園の新しい取り組みや企画を考え実行できるようになりたい。
- もっとわかりやすく面白い授業がしたい。
- 現場経験を活かして本社で働くこと。

Q15. 大学時代のキャリア支援について、良かったこと、もっと支援してほしいと思ったことをご記入ください。

- 面接練習や討論練習を何度も繰り返し行っていただいたことが良かったです。
- 就職先で悩んでいる時に親身になって相談にのってくれたこと。
- 教員採用試験への支援が手厚く、心強かった。
- 社会人としてのマナーだけでなく、職種によってマナーやルールを学べる機会があると、就職後に生かしやすいと感じました。
- 面接練習を沢山して下さったり、履歴書を見てくださったりしたところは感謝です。ラインでやり取りできるため、とてもスムーズに内定がとれたと思います。
- 試験対策講座を開いていただけたのは本当に良かった。2年のころと異なり無料で講義をしてくれるのがなによりありがたかった。また卒業後も対策講座を受けさせてくださるのは感謝しかない。
- 複数受験できなかったのはとても効率が悪く、友人が苦労していた。複数受験によって、もし大学と就職先の繋がりが悪くなくても、学生には関係ないと思う。
- 千葉県外の方は、自力で園や求人を調べるしかなく、支援が少ないと思いました。求人に関しては、千葉よりも圧倒的に少なく感じた。
- 特にないです。相談にも乗っていただきましたし、就職説明会の案内などもしていただきとても助かりました。
 支援とはまた違うかもしれませんが、私もそうだったようにこども園についてよくわかっていない学生が多いかもしれません。現在は教員として就職説明会に参加していますが学生さんのなかでもこども園についてしっかり理解していない人は多い印象です。幼稚園型、保育園型があるなど就職活動を始める前には学生さんが理解していると園選びの際にもスムーズかなと思います。
- 良かったことは面接の練習を繰り返し見ていただけたことです。本番の面接を想定して練習できることで、質問された時に答えることができました。
 普段の講義でも、面接関連のことを教えていただけたら更に見通しを持って就活出来ていたかもしれないと思いました。
- 就活で沢山相談にのっていただいたこと。
- キャリア支援課を訪ねると同じ目線で一緒に疑問点について考えてくれて親身に聞いてくれるところ。
- 求人票に休憩時間の記載があったが、実際に働いてみると休憩がなかったのが、働いてる現場の声や実働時間を詳しく知れたかった。そうしたらもう少し就職先について考えられた。
- スーツ着こなし講座などはとても助かりました。
- 教員採用試験の対策が手厚くて感謝しています。
- 交流や詳しい話等。
- 具体的な園などをいっしょに出して欲しかった。
- 面接練習でお世話になりました。
- 何度も就活について面接や相談を受けていただいたこと。
- 面接練習に親身にサポートしていただき、就活を頑張ることができました。

以上になります。ご協力ありがとうございました。